

株式会社 A・C・T

タップ加工から検査まで
一貫かつ細かな対応で高い信頼

納期相談
企画力
自信有
コスト相談
オンリーワン技術
メイン
ジャンル
試作可
小ロット
量産対応



タップ加工と脱脂処理を同時受注

主な事業内容

金属製品のタップ(ねじ穴)加工、
脱脂処理

主な取引先(納入先)

金属製品メーカー

主な製品

弱電関連部品など

業務内容

タップ加工で30年以上の実績

A・C・T(アクト)は、昭和63年の創業以来、金属製品のタップ(ねじ穴)加工を手がけてきた。下穴の金属を押し広げてねじの谷を作る転造式や、工具によってねじの谷部を削り落とす切削式と呼ばれる手法を用いて、主に弱電関係の金属部品を加工している。ねじ穴は直径1・4―16mmまで対応できる。

その後、タップ加工と一緒に金属加工時に使用される潤滑油などの汚れを除去してほしいという顧客の要望に応えるため、脱脂処理も行うようになった。また、部品と部品を接合させるカシメ加工にも対応。さらに、平成16年には脱脂処理の需要拡大に対応するため、3槽式脱脂槽を導入した。

強み
顧客の要望に応え、
低コスト・短納期を実現

タップ加工や脱脂処理、ハイスピンカシメ加工・検査・梱包をすべて自社内で行えることを強みとする。特にタップ加工と脱脂処理を同時に引き受けられることができる業者は少ないことから、顧客からはコストや納期の面で評

社長あいさつ



代表取締役社長
せつわ ひさし
節和 寿志さん

当社は100%受注生産のため、お客様から製品の品質や仕上がりに満足していただいて初めて経営が成り立ちます。そのため、時代の流れに敏感に反応し、いち早く顧客ニーズにお応えすることに努めてきました。今後その姿勢を貫き、事業を通じて社会にも貢献していくつもりです。

主な保有設備

- タップ盤(シングル)
東洋精機工業製 3台
- タップ盤(ダブル)
東洋精機工業製 4台
- タッピングマシン
ブラザー工業製 8台
- 蒸気式脱脂槽(3槽式)
自社製 1基
- 小型切削加工機
ROBODRILL α-T14IF
ファナック製 1台

大阪06

住 所 / 〒547-0001
大阪市平野区加美北
6-2-5

T E L / 06-6796-4861

F A X / 06-6796-4862

創 業 / 昭和63年

設 立 / 平成16年12月

資本金 / 300万円

従業員 / 3名

企業連携

独自ブランド立ち上げ
新規事業に挑む

平成24年に独自ブランド「Z E C R(ゼクル)」を立ち上げ、釣具パーツのほか、アルミ材から削り出したスマホケースやアクセサリなどを製造・販売している。長年の金属加工経験を武器に一般消費者向けのビジネスに挑戦することで、中小製造業の活性化や連携強化を図る狙いもある。

また、アルミ材の着色や曲げ加工などを外注することで新たな仕事も生み出している。節和寿志社長は「今後は、仕事の斡旋や協力工場の紹介など、橋渡しへの役割を担っていききたい」とさらなる意欲を見せる。



社内会議の様子



アクセサリなども製造・販売



<https://www.act-09.com/>